

浜岡原子力発電所 4 号機 主復水器内での異物確認について(続報)

2010 年 12 月 24 日

◆今回お知らせする内容

調査結果	<p>当社は、4 号機の主復水器内で確認した異物(ナット 2 個)の混入原因の調査として、他系統からの流入の可能性も含め、主復水器^{※1}A に繋がる機器等で同種のナットを使用している箇所について点検を実施した結果、ナット外れ等の異状がないことを確認しました。</p> <p>このため、当該ナットは前回停止時^{※2}に主復水器内部の点検作業を実施した際、混入した可能性があるかと推定しました。</p>
対 策	<p>前回停止時、主復水器内の点検作業を実施した際、異物侵入防止対策として作業エリアの異物確認を実施していました。</p> <p>今後は、主復水器内部全域について、異物確認することとし、異物侵入防止対策の徹底に取り組んでいきます。</p>

※1 主復水器とは、発電のためタービンを回し終えた蒸気を、再び水に戻すための冷却器のことです。

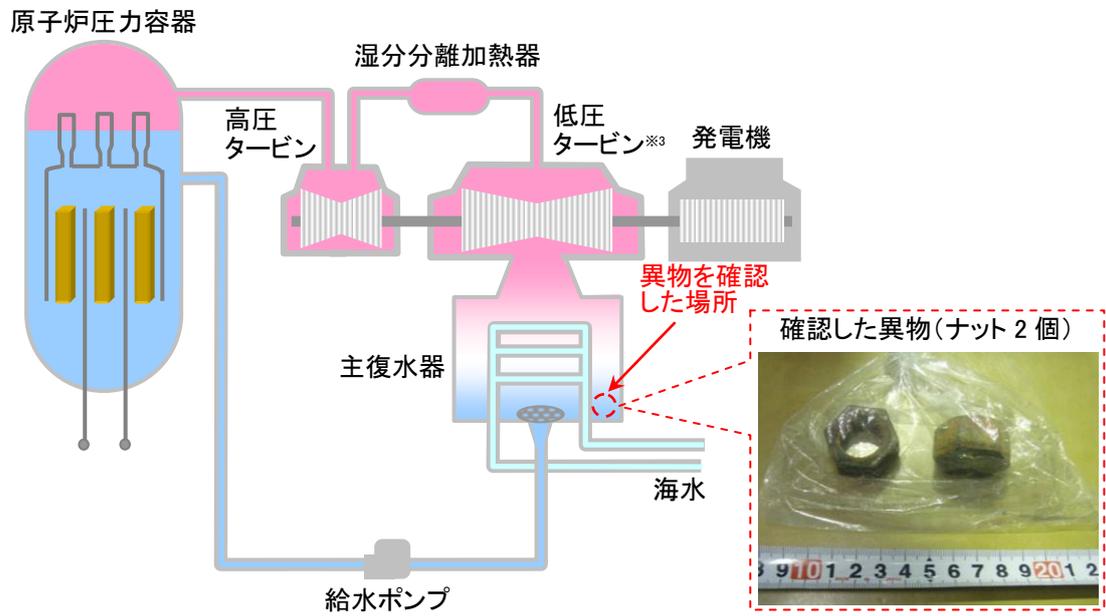
※2 前回停止時とは、2009 年 5 月 5 日の第 11 回定期点検の調整運転中における気体廃棄物処理系の水素濃度上昇に伴う原子炉の手動停止のことです。

◆これまでにお知らせした内容

(2010 年 11 月 17 日公表)

発生号機	<p>4号機 (定期検査中) : 沸騰水型、定格電気出力 113.7 万キロワット</p>
発生年月日	2010 年 11 月 16 日
状 況	<p>当社は、4 号機定期点検作業の一環として、主復水器の内部点検を実施したところ、17 時 30 分頃、主復水器の中に異物(ナット 2 個)があることを確認し回収しました。</p> <p>主復水器は低圧タービン A、B、C にそれぞれ 1 台ずつあり、今回の異物は低圧タービン A につながる主復水器 A で確認しました。</p> <p>【異物(ナット 2 個)の大きさ(縦×横×高さ)】 ・約 33mm×30mm×15mm</p>
今後の対応	今後、回収したナットの混入原因の調査を実施します。
放射能の影響	本事象は、放射性物質の漏えいに係わる事象ではありません。
お知らせ基準	「表 2-9 原子炉又は使用済燃料貯蔵プールで異物を発見したとき又は混入したとき。圧力抑制室等に異物を発見したとき。」に該当します。

4号機 主復水器概要図



※3 低圧タービンは A、B、C の 3 台あります。

以上